

【日刊留萌新聞・羽幌タイムスに掲載されました】

2月1日(金)～2月14日(木)の期間、はぼろ温泉サンセットプラザにて、『羽幌高校文化展』が開催され、本校の文化部系部活動(生徒会執行部・図書局・美術部)の作品が展示されています。

2月11日(月)には吹奏楽局がアンサンブル・ミニコンサートを実施し、アンサンブル・ジャズ・合唱からなる温かな演奏会になりました。ミニコンサートを見に来てくださった皆様、ありがとうございました。

<日刊留萌新聞>

ミニコンサート楽しむ

羽幌 文化展で吹奏楽局が演奏

【羽幌】羽幌高校吹奏楽局が、11日(月)午後0時半からはぼろ温泉サンセットプラザのエン



はぼろ温泉サンセットプラザで行われた羽幌高校吹奏楽局のミニコンサートは、同ホールには金管・木管・打楽器のリスミカル盛色などが響いたほか、アイドルの曲では振り付け練習り入れの演出もあり、父や首座ファンらほとききは手拍子も入れながらミニコンサートを観覧。1曲終わること大きな拍手を送っていた。(児玉 明)

音楽ファンを楽しませた。同コンサートは美術部や図書局、生徒会なども、サンセットプラザを会場に開催している羽幌高校文化展(文化部活動)自開演発表会の一環。級友や父母ら約50人が詰め掛け、吹奏楽局の1、2年生吉員19人が、「8人の奏者のためのケニン・ファンタジー」「まつり」「昭和アイドル・コレクション」など6曲を管・打楽器と編奏や全員による合奏などで披露。

<羽幌タイムス>

羽高吹奏楽局ミニコンサート

スウィングジャズで観客一体

【羽幌】羽幌高校吹奏楽局のミニコンサートが11日の祝日、サンセットプラザのエン



時を提供した。文化系クラブの活動合同発表会恒例のコンサート、文化展は一日から同プラザで始まっている。住民や温泉客

らが創作活動や生徒会ボランティアなど懸命に頑張る羽高生の姿にふれて、吹奏楽局は一年生十人、二年生五人の十人ハのソロ、管楽器と打楽器編成の八人の奏者のためのケニア・ファンタジーを聴かせたほか、合奏では長法被を羽織つてのお馴染みまつり、セオクハ〇年代の昭和アイドル・コレクション

を振り付けや歌を入れ、演奏。ラストはスウィング・ジャズの定番シンガ、シンク、シンク、観客の手拍子、サックス、トランペットなどのソロ回しもあつて、演奏を終えても誰も席を立たず、アンコールを促したが、残念ながらの時間切れ。次回にの男性は、とても感動したとうれしそうに話していた。